

令和4年度 政経探究シラバス (公民)

学番56 新潟県立八海高等学校

教科(科目)	公民(政経探究)	単位数	2	学年(コース)	3学年(普通・ビジネス・スポーツ・福祉コース)
使用準教科書	『最新政治・経済 新訂版』(実教出版) 『高等学校 改訂版 世界史A』(第一学習社) 『現代社会 改訂版』(山川出版社)				
副教材等	『最新政治・経済 新訂版 演習ノート』(実教出版)				

1 学習目標

現代社会におけるさまざまな問題を、世界史的な視点でとらえ直すことにより、歴史的な背景などに気づき、その本質や特質、望ましい解決のあり方について広い視野に立って多面的・多角的に考察する力を育成する。

2 指導の重点

- ・現代社会や世界史Aの知識を関連させ、現代社会のさまざまな問題を多面的・多角的に考察させる。
- ・一つのテーマに特化した探究活動を通じて、現代の政治、経済、国際関係に対する関心を高める。
- ・グループ討論などの課題解決学習を通じて、課題を自ら解決する姿勢を養う。

3 学習計画

月	単元名	教材	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	探究・発表－日本国憲法と基本的人権	準教科書 ノート 新聞記事 文献資料	基本的人権が確立されていく歴史を踏まえた上で、日本国憲法で保障されている基本的人権に関して、グループごとにテーマを一つ決めて調べ学習をおこない、その成果を発表し、さらに意見交換をおこなう。	12	定期考査 討論ワークシート レポート提出
5					
6	探究・発表－日本の政治制度と政治参加		世界の政治制度や日本の政治制度が確立されてきた歴史を踏まえた上で、投票率を向上させるためにはどうすればよいかなど、グループごとにテーマを一つ決めて調べ学習をおこない、その成果を発表し、さらに意見交換をおこなう。	12	
7					
8	探究・発表－日本の平和主義と国際平和		近現代における国際平和を目指してきた歴史を踏まえた上で、被爆国として日本が世界に発信できることは何かなど、グループごとにテーマを一つ決めて調べ学習をおこない、その成果を発表し、さらに意見交換をおこなう。	12	
9					
10	探究・発表－現在の日本経済と福祉の向上		産業革命以降の社会運動や労働運動の歴史を踏まえた上で、ブラック企業とよばれる企業をなくすためにはどうすればよいかなど、グループごとにテーマを一つ決めて調べ学習をおこない、その成果を発表し、さらに意見交換をおこなう。	12	
11					
12	探究・発表－現代社会の諸課題		環境問題やエネルギー問題の歴史を踏まえた上で、二酸化炭素を削減するためにはどのような取組をすればよいかなど、グループごとにテーマを一つ決めて調べ学習をおこない、その成果を発表し、さらに意見交換をおこなう。	16	
1					
2					
3					

計64時間(55分授業)

4 課題・提出物等

- ・単元終了時に、討論などで用いたワークシート課題を提出させる。
- ・単元ごとにレポートを作成させ、提出させる。

5 評価規準と評価方法

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解
現代の政治、経済、国際関係に対する関心を高め、意欲的に課題を探究している。	現代の政治、経済、国際関係にかかわる事項から課題を見だし、その本質や特質について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化やさまざまな考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	現代の政治、経済、国際関係にかかわる事項に関する諸資料をメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	現代の政治、経済、国際関係に関する事項や、人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。

以上の観点から、定期考査、ワークシート課題等の提出、授業への取組などを総合的に評価する。

6 担当者から一言

現代社会のさまざまな問題を世界史的な視点でとらえ直すことにより、これまで気づけなかった歴史的背景などが見えてきます。また、調べ学習や意見交換などを通して、さまざまな着眼点やものの見方ができるようになると思います。現代社会が直面している諸課題について、自分なりの見方・考え方ができるように努力していきましょう。